

地域連携推進会議

事業所名：グループホームみなふれんど

日時：2026年2月19日（木） 14：00～

開催場所：グループホームみなふれんど

構成員：利用者 4名

利用者家族 1名

地域福祉に見識を有する方 1名

障害福祉担当職員 2名

地域住民 1名

議題：① 開会

② 構成員の紹介

③ 地域連携推進会議の趣旨

④ 障害について

⑤ 施設とサービスについて

⑥ 利用者様の日常生活状況について

⑦ 近隣からの苦情など

⑧ 経営状況

⑨ BCP策定状況について

⑩ 虐待、事故、ヒヤリハット報告

⑪ 職員体制

⑫ 今後の取り組み

⑬ 質疑応答

⑭ 施設見学

⑮ 閉会

- ① 開会
- ② 構成員の紹介
- ③ 地域連携推進会議の趣旨

地域連携推進会議は、令和7年度から義務化され、令和6年度は努力義務でしたが、令和7年度以降は各事業所で地域の関係者を含む外部の目を入れた会議を、開催することが求められます。地域連携推進会議の趣旨は、施設と地域が連携し、地域の関係者を含めた外部の視点を取り入れることで、事業運営の質を向上させ、利用者の権利を守ることを目的としています。具体的には、利用者の生活を地域の一員として支援し、施設の透明性を確保し、地域との関係を深めることが求められています。

④ 障がいについて

障がいの種類、特性

1. 知的障がい

学習・理解・適応行動に制限がある

複雑な説明の理解、金銭管理等

出来ることを伸ばしていく視点

2. 身体障がい

運動機能に制限がある

車いすや、杖での歩行

見目で困り事が分かりにくい場合もある

3. 視覚障がい

視力に大きな制限があり、白杖や盲導犬を使用する事がある
場所の把握、表示や掲示物の読み取り、段差や障害物の認知が分
かりにくい事がある
声掛け、案内は明確に行う

4. 聴覚障がい

音声の聞き取りが困難
会話の聞き取り、サイレンなど音に関して聞こえにくい
文字を書いてコミュニケーションが取れるとは限らない為、コミュ
ニケーション手段を確認する

5. 発達障がい（自閉スペクトラム症・ADHD）

社会的コミュニケーションが困難、感覚過敏、感覚鈍麻、注意や実
行機能の困難
予期せぬ変化に不安を感じる、騒音や光に敏感、集中持続が難し
い、社会的空気読みが苦手
表面上にはわかりにくい為、誤解や孤独が生じやすい

6. 精神障がい（うつ、統合失調症、双極性障害、不安障害など）

感情や思考、行動に影響する疾患、経過は個人差が大きく、波があ
る事が多い
外出や社会参加難しくなる、睡眠、食事の乱れ、急性期には危機対
応が必要な場合がある
否定的な言動、受動的な対応が必要

⑤ 施設とサービスについて

現在東区で3か所、北23条に20室、北31条に7室、北25条
に14室の41名の利用者様がお住まいです。全て個室のGHとな

っております。主に夜間の支援として、相談や食事の準備、その他必要な日常生活上の援助を行います。毎日朝夕に訪室し、体調確認や困り事などの確認、掃除支援や月に一度の面談で聞き取りを行っております。必要な方には金銭管理や、お薬管理を行っております。お薬管理は定期にお薬をお持ちし、服薬の確認を行います。金銭管理は、必要なお支払いを行い、定期的にお小遣いをお渡しし、お金の使い方のお手伝いを行います。お金の渡し方は週に一度や月に一度など、その個人により異なります。

日中帯は7時に朝食配膳、体調・予定確認、14時体調確認、17時夕食配膳・体調・当日の様子・翌日の予定などを確認します。

夜間帯は夜勤者、北23条と北25条に二名配置、北31条に一名配置しております。20時～翌9時までで、巡回は二回以上行っており、利用者様に状態変化がみられる場合や、必要時巡回を増やしております。病院受診同行や買い物同行、代行その他ご本人の要望などを聞き取り、お手伝いを行っております。

当GHではコロナ前までは食事会などの2ヵ月に1回ほどレクリエーションもやっていましたが、コロナが蔓延してからは開催を自粛しております。ただ入居者様からも要望も多く今後はいろいろなレクリエーションを開催する予定です。

⑥ 利用者様の日常生活について

現在9割の方が日中活動されており、就労継続支援A型・B型、地域活動支援センター、生活介護事業所、自立訓練事業所、一般就労などに、通われております。

日中活動帰宅後は各々、シャワーに入ったり、テレビを見たり、二階の共用部などで落ち着いた時間を過ごしております。休みの日な

どは買い物に行ったり、映画など外出されたり、友人との時間を楽しんだり、自由な時間を過ごされております。

⑦ 近隣からの苦情など

ほぼクレームはないが過去に1度 北31条のグループホーム前にため込んでいた雪が道路かかり排雪をしてほしい旨の要望を受けたことがあります

⑧ 経営状況

⑨ BCP 策定状況について

災害版、感染症版をそれぞれ策定しており、スタッフに共有周知しております。BCP 研修、委員会は法定研修・委員会を年二回実施しており、地震や避難が必要な状況を想定し、職員の初動対応の実技訓練や行い、机上ではマニュアルの確認や、備蓄品、避難場所の確認などを行っております。

⑩ 虐待・事故・ヒヤリハット報告

1. 虐待：実施した案件はありません
2. 事故：薬の渡し忘れがありました。
3. ヒヤリハット：薬セットのダブルチェックの抜け落ち、お米の予約ボタン押し忘れ等

⑪ 職員体制

常勤数 12名

非常勤数 3名

夜勤者数 17名

内2名インドネシアの方が働いて頂いています

⑫ 今後の取り組み

⑬ 質疑応答

⑭ 施設見学

グループホームみなふれんど

グループホームみなふれんど北25条

グループホームみなふれんど北31条

⑮ 閉会

令和 8 年度第 1 回地域連携推進会議 議事録

1. 開催状況

事業所番号	0120301502			
事業所名	グループホームみなふれんど			
今回の会議の対象となる共同生活住居 ※複数の共同生活住居を設置している場合に記載	グループホームみなふれんど グループホームみなふれんど北25条 グループホームみなふれんど北31条			
開催日時	令和 8 年 2 月 19 日 木 曜日 14:00 ~ 15:00			
開催場所	グループホームみなふれんど			
出欠状況	構成員種別	出席	欠席	備考（欠席理由等）
※利用者・利用者家族・地域の関係者は必須参加者です。	利用者	4 名	名	
	利用者家族	1 名	2 名	天候により急遽2名欠席
※福祉に知見のある人・経営に知見のある人はどちらか1名の参加が必須です。	地域の関係者	1 名	名	近隣コンビニ1
	福祉に知見のある人	1 名	名	グループホーム運営者1
	経営に知見のある人	1 名	名	共同生活援助経営者1
	事務局（施設職員）	2 名	名	管理者1、サビ管1

2. 議題内容

<ul style="list-style-type: none"> ・開会 ・地域連携推進会議の趣旨 ・構成員の紹介 ・障害について ・施設とサービスについて ・利用者様の日常生活状況について ・近隣からの苦情の共有 ・経営状況 ・BCP策定状況について ・虐待、事故、ヒヤリハット報告 ・職員体制 ・今後の取り組み ・質疑応答 ・施設見学 ・閉会

3. 構成員からの質問、要望、感想等

【利用者家屋】

・質問：地震があったとき大丈夫なのか？

→施設からの回答：BCPの訓練を通して避難場所、避難経路、手順等の対策をきちんとしている旨を説明する

・質問：BCPとは何ですか？

→施設からの回答：BCPとは事業継続計画のことで自然災害や大火災、テロ攻撃などの非常事態に遭遇した時に事業の継続や損害を最小化できるよう研修や訓練を行うことを指します。年2回以上義務付けられておりGHではやっております。

4. その他

施設訪問は実施済み

グループホームみなふれんどにて会議後にグループホームみなふれんど、グループホームみなふれんど北25条、グループホームみなふれんど北31条の順番で施設訪問行いました。

- ※ 複数回に分けて会議を実施した場合、実施日ごとに1ファイルとして作成してください
- ※ 取りまとめの都合上、行や列の追加・削除等の変更は行わないでください。

令和 8 年度第 1 回地域連携推進会議 施設訪問記録

1. 実施状況

事業所番号	0120301502			
共同生活住居名/ 障害者支援施設名	グループホームみなふれんど			
施設訪問日時	令和 8 年 2 月 19 日 木曜日 15:00 ~ 15:15			
住居/施設住所	札幌市東区北 2 3 条東 4 丁目 1 - 2 4			
出欠状況	構成員種別	出席	欠席	備考 (欠席理由等)
※利用者・利用者 家族・地域の関係 者は必須参加者で す。	利用者	4 名	名	
	利用者家族	1 名	2 名	天候により急遽 2 名欠席
※福祉に知見のあ る人・経営に知見 のある人はどちら か 1 名の参加が必 須です。	地域の関係者	1 名	名	近隣コンビニ 1
	福祉に知見のある人	1 名	名	グループホーム運営者 1
	経営に知見のある人	1 名	名	共同生活援助経営者 1
	事務局 (施設職員)	2 名	名	管理者 1、サビ管 1

2. 構成員からの質問、意見、感想等

<p>グループホームみなふれんど施設内の見学 みんなで使う食堂、共用スペース、1 室入居者様の承諾の元居室内見学を行いました</p> <p>【地域の関係者】 ・質問：皆さんご飯はどうしているのですか？ →施設からの回答：ご希望がある入居者様は朝食・夕食を GH から提供しております、昼食のみ各自でお願いしております。支援の方法は様々で食堂又は居室で食べるのですが、取りに来れる方は来てもらい支援が必要な方には届ける等、必要な支援にあわせて対応しております。</p>

- ※ 複数の共同生活住居を設置している場合、共同生活住居ごとに 1 ファイルとして作成してください。
- ※ 施設訪問を複数回に分散して実施した場合、訪問日ごとに 1 ファイルとして作成してください。
- ※ 取りまとめの都合上、行や列の追加・削除等の変更は行わないでください。

令和 8 年度第 1 回地域連携推進会議 施設訪問記録

1. 実施状況

事業所番号	0120301502			
共同生活住居名/ 障害者支援施設名	グループホームみなふれんど			
施設訪問日時	令和 8 年 2 月 19 日 木曜日 15:20 ~ 15:25			
住居/施設住所	札幌市東区北 25 条東 6 丁目 3 - 30			
出欠状況	構成員種別	出席	欠席	備考 (欠席理由等)
※利用者・利用者 家族・地域の関係 者は必須参加者で ず。 ※福祉に知見のあ る人・経営に知見 のある人はどちら か1名の参加が必 須です。	利用者	4 名	名	
	利用者家族	1 名	2 名	天候により急遽2名欠席
	地域の関係者	1 名	名	近隣コンビニ1
	福祉に知見のある人	1 名	名	グループホーム運営者1
	経営に知見のある人	1 名	名	共同生活援助経営者1
	事務局 (施設職員)	2 名	名	管理者1、サビ管1

2. 構成員からの質問、意見、感想等

<p>グループホームみなふれんど北 25 施設内の見学 食堂、事務所、居室内見学を行いました</p> <p>【地域の関係者】 ・質問：皆さんご飯はどうしているのですか？ →施設からの回答：ご希望がある入居者様は朝食・夕食をGHから提供しております、昼食のみ各自でお願いしております。支援の方法は様々で食堂又は居室で食べるのですが、取りに来れる方は来てもらい支援が必要な方には届ける等、必要な支援にあわせて対応しております。</p>
--

- ※ 複数の共同生活住居を設置している場合、共同生活住居ごとに1ファイルとして作成してください。
- ※ 施設訪問を複数回に分散して実施した場合、訪問日ごとに1ファイルとして作成してください。
- ※ 取りまとめの都合上、行や列の追加・削除等の変更は行わないでください。

令和 8 年度第 1 回地域連携推進会議 施設訪問記録

1. 実施状況

事業所番号	0120301502			
共同生活住居名/ 障害者支援施設名	グループホームみなふれんど			
施設訪問日時	令和 8 年 2 月 19 日 木曜日 15:30 ~ 15:35			
住居/施設住所	札幌市東区北 3 1 条東 4 丁目 2 - 2 3			
出欠状況	構成員種別	出席	欠席	備考 (欠席理由等)
※利用者・利用者 家族・地域の関係 者は必須参加者で す。	利用者	4 名	名	
	利用者家族	1 名	2 名	天候により急遽 2 名欠席
※福祉に知見のあ る人・経営に知見 のある人はどちら か 1 名の参加が必 須です。	地域の関係者	1 名	名	近隣コンビニ 1
	福祉に知見のある人	1 名	名	グループホーム運営者 1
	経営に知見のある人	1 名	名	共同生活援助経営者 1
	事務局 (施設職員)	2 名	名	管理者 1、サビ管 1

2. 構成員からの質問、意見、感想等

<p>グループホームみなふれんど北 3 1 施設内の見学 食堂、事務所、居室内見学を行いました</p> <p>・【地域の関係者】 ・質問：皆さんご飯はどうしているのですか？ →施設からの回答：ご希望がある入居者様は朝食・夕食を GH から提供しております、昼食のみ各自でお願いしております。支援の方法は様々で食堂又は居室で食べるのですが、取りに来れる方は来てもらい支援が必要な方には届ける等、必要な支援にあわせて対応しております。</p>

- ※ 複数の共同生活住居を設置している場合、共同生活住居ごとに 1 ファイルとして作成してください。
- ※ 施設訪問を複数回に分散して実施した場合、訪問日ごとに 1 ファイルとして作成してください。
- ※ 取りまとめの都合上、行や列の追加・削除等の変更は行わないでください。